

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

多機能型通所支援事業所さくら

利用
児童数

3名

公表日

2025年 3月 26日

回収数

3施設

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭、放デイ、学校と場所、環境、目標も異なります。情報共有しながら同じ目的を持ちながらそれぞれの場所で出来る支援を進めて行けたらと思います。 ●事業所や家庭での様子など情報をいただけるのでありがたい。 ●とてもわかりやすく参考になりました。 	各支援先（家庭、放デイ、学校）での目標や環境に合わせて、情報を共有しながら支援を行っています。それぞれの場所で実行可能な支援方法を検討し、共通した目的を持って連携を強化します。今後も、支援方法が明確でわかりやすいものになるよう努めます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ●寄り添う部分と離れて見守っていただく部分のバランスを取って頂けたように感じます。 ●事業所での支援のあり方や声かけの仕方など教えてください、共通した指導や支援がしやすい。 ●支援によって子どもがとても落ち着いてくれました。 	子どもへの寄り添い方と見守りのバランスを取りながら、適切な支援を引き続き提供してまいります。事業所や家庭で共通した指導ができるよう、必要に応じてアドバイスを行い、支援をより効果的にしていきます。支援が子どもにとって落ち着きや安心感をもたらすよう、引き続き努めてまいります。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ●放デイでの様子なども共有していただき、対応に活かすことができました。 ●情報交換により、児童への声かけや支援に活かすことができている。 ●情報交換をすることができたのでよかったです。 	引き続き、情報交換を積極的に行い、児童への支援に役立つフィードバックを提供してまいります。放デイでの様子など、事業所間での連携を強化し、より効果的な支援に繋がられるよう充実した情報共有を行ってまいります。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもというより、保護者の心配、困りごとへの対応のような気がしました。本人にとってという答えは難しいです。 ●大きな変化や効果は感じられないが、支援員が来校することで児童の気持ちが前向きになることがある。 ●訪問時間の相談もでき、入っていただきたい時間に来ていただけたのでとても助かりました。 	保護者への支援については、心配や困りごとの解消に向けた対応を強化してまいります。支援員が来校することで児童が前向きになることがあるので、その点を引き続きサポートします。訪問時間についても、柔軟に調整し、最適な支援ができるよう今後とも対応してまいります。
5	事業所からの支援に満足していますか。	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ●支援学級にはほかの学年の児童もいるので、交流学級の学習の様子を見ることができないこともあります。その中で、交流での様子を見守っていただけありがたかったです。 ●交流学級への付き添いや個別学習の見守りをしてもらうことで、他の児童へ指導する時間を確保することができた。 ●放デイも同じということもあり、児童のことをわかってくださっているので安心してお願いできました。 	交流学級での様子を見守りや個別学習支援について、引き続きご支援を行い、他の児童の指導の時間も確保できるよう配慮します。放デイでの支援も、児童の理解度に合わせて、引き続き安心して利用できるようにします。また、交流学級での活動や参観日など、保護者との連携を大切に、支援内容を共有し、今後の参観や活動での支援がより効果的になるよう努めます。
その他のご意見						ご意見を踏まえた対応
<p>●今回は音楽発表会や運動会に対する支援をしていただきました。本人というより保護者へのアプローチや、共有により進めて（捉え方、受容など）いくことが大切だと思いました。ただ（保護者が）本番に来ていただけず、本人の頑張りを見ていただけなかったことが残念でした。最後の参観日では交流学級で「大きくなったね。」の発表をすることができています。</p>						<p>音楽発表会や運動会に関して、保護者へのアプローチを大切に、事前の準備や共有をより充実してまいります。今後も保護者が支援活動に積極的に参加できるように支援を行います。参加できなかった場合にも、児童の成長を見守り、支援を続けてまいります。</p>